

まえがき

序論 現代社会と宗教

——神は心を閉ざす——

青木 保 1

1 個人の救済と共同体

鶴見 俊輔 33

2 価値絶対化と相対化

内田 芳明 49

3 進歩の観念と宗教

佐藤 徹郎 89

4 カリスマとその制度化

——マックス・ウェーバーの「普遍史的関心」に即して——

徳 永 恂 111

5 隠れたフェティシズム

今村 仁司 145

6	人類学はどこまで宗教に近づけるか ——風景論からのアプローチ——	岩田慶治	173
7	生活知と近代宗教運動 ——牧口常三郎の教育思想と信仰——	島 蘭 進	211
8	宗教の将来と解釈学	久 米 博	245
9	ニーチエ、ヴェーバーと宗教	山之内靖	275
10	宗教と戦争——過去のない文化の世界	加藤尚武	303